



2024日本留学AWARDSにて
上位入賞

「好き」の向こう側へ

— あなたのニホンを見つけよう —



「人文学部 日本文化学科」



Love God and Serve His People

聖学院大学

一人を愛し、一人を育む。

「好き」をとことん学ぶ4年間

学びたいことが決まっていなくても、「好き」なことがあれば大丈夫。
あなたの「好き」を手がかりに、学問の面白さを存分に体験してください。
日本文化学科での4年間を通して、未来の自分を見つけましょう。



学年ごとの目標と主な取り組み

1年 「好き」なことの文脈を考察する

基礎知識を身につけ「好き」を言葉にできるようにする

日本学入門をはじめとする基礎科目を学び、物の見方や考え方を拡大・深化させ、自分の興味・関心を学問的な視点で捉え直します。

日本学入門、日本文化概論、日本文学概説、文学理論、日本史概説A・B
日本思想入門、日本語学概説、比較文化概論

2年 他の人の「好き」を知る・比較する

2年3年合同のゼミで「好き」=「研究」の意味を知る

ゼミが始まります。先生や先輩のアドバイスをもとに、調べ・考えたことを発表し、研究の第一歩を踏み出します。他の人の研究発表にも耳を傾け、多様な視点を身につけます。

専門演習I・II(文学・語学ゼミ/歴史・思想ゼミ/文化論・比較文化ゼミ)、
日本文学研究と批評(古典/近現代)
日本史の研究(古代史/中世史/近世史/近代史/現代史 各特論)、
日本のポップカルチャー、文化交流史

3年 「好き」から見えてきたものを深掘りする

「好き」から始まった自分のテーマを本格的に研究する

ゼミでは自分の興味・関心を専門的な面からさらに掘り下げていくとともに、後輩の2年生に研究上のアドバイスをを行います。授業では各種の特殊講義を受講し、専門性を深めます。

卒業研究I・II(文学・語学ゼミ/歴史・思想ゼミ/文化論・比較文化ゼミ)、
日本文化特殊講義、日本文学特殊講義、日本史特殊講義、日本思想特殊講義、
比較文化特殊講義、日本語学特殊講義

4年 「好き」を自分の人生に活かす

「好き」から導き出した世界観を起点に自分の進路を考える

研究の集大成として卒業レポートを完成させます。さらなる充実を目指して卒業論文に挑戦することも可能です。そこまで積み上げられた自分の世界は、かけがえのないものとして一生の財産となるはずです。

卒業レポート、卒業論文

ゼミ

ゼミ(ゼミナール)とは、共通の興味・関心の下に集まった小グループでの学習のことで、最も大学らしい学びといえます。その語源は「苗を育てる所」で、一人一人が「自分の苗=自分のテーマ」を育てることを目指します。日本文化学科では、各自の「苗」が花開き、着実に実を結ぶよう、教員による丁寧な指導と、ゼミ内での伸びやかな対話を心がけています。実地見学や体験学習を試み、夏休みに合宿を行うゼミもあります。ゼミで培われた構想力・思考力・表現力は、皆さんが社会に出てからの基盤として、一生の財産になることでしょう。



卒業レポート

卒業レポートは日本文化学科での4年間の学びの集大成として、すべての4年生が取り組みます。ゼミでの学びをもとにそれぞれがテーマを設定し、文献調査や現地調査などを重ねながら、レポートの完成を目指します。その過程では時に苦悩することもありますが、完成の暁には4年間の学習成果が目に見える形で残ることとなり、大いなる達成感と確かな成長の手ごたえを感じることができるよう。なお卒業レポートを作成した後、さらに研究を深めたいくなった場合には、「卒業論文」を履修し、卒業論文の執筆に取り組むこともできます。



学生会

日本文化学科の学生会組織である「日本文化学会」は教員と学生、そしてOB・OGから構成されます。学会の様々な活動—日帰りの1日文化探訪ツアーや宿泊を伴う拡大探訪ツアー、ヴェリタス祭(学園祭)への参加など—は、学生の中心メンバーである「学生会」によって企画・運営されます。学科図書の整理や旅行業者との折衝、学園祭の模擬店での食材の手配、学会誌への活動報告の投稿など、日本文化学科のめざましい活躍を担う個性溢れる学生スタッフがこの「学生会」に所属しています。入学後には是非、「学生会」のメンバーとしてご参加下さい。



学会誌『緑聖文化』

雑誌『緑聖文化』は、毎年度末に刊行される日本文化学会の機関誌で、日本文化学科の活動や出来事の様子を伝えるものです。学業面においては、その年度に提出された卒業レポート、卒業論文のタイトル、それらについての指導教員による講評、教育実習生たちの実習報告と振り返り等が掲載されています。また、当該年度に実施されたヴェリタス祭(学園祭)や周年イベントについての教員や学生たちの感想等、盛りだくさんの内容となっており、学科のそれぞれの時代の運営方針を振り返り、より良き学科の未来の姿を考えるための必読の書籍です。



留学生と日本人学生が
議論を交わすゼミ

学部での学びが、
大学院での探究につながる

学びの特徴

日本文化学科のゼミでは、留学生と日本人学生と一緒に学び、そして2年生と3年生が共同で研究を行います。国や学年を越えた学び合いで視野を広げ、研究成果をより深いものに導きます。

「文学・語学系統」「歴史・思想系統」「比較文化・文化論系統」のゼミがあり、日本文化の研究に熱い思いを持つゼミ生たちは、取り組んでいる研究について何度も発表を行い、議論を交わします。その過程で、留学生たちの日本語力も飛躍的に向上していきます。



大学院

文化総合学研究科
日本文化学コース

日本文化学科で培った知識と探究心は、大学院でさらに深めることができます。

文化総合学研究科は博士前期課程、博士後期課程を設置し、現代における新たな文化的価値創生を担える人材を育成することをめざしています。

日本文化のありかたを、思想分野、歴史分野、文学分野のさまざまな視点から多角的にとらえ、日本文化に課せられた現代的な課題に向き合いつつ、文化像と人間像を探究します。



留学生インタビュー

CASE
01

グエン ティ ラン フォン
NGUYEN THI LAN HUONGさん

日本文化学科 2年
(ベトナム出身)

“好き”から生まれた日本語への探究心

子どもの頃に読んだ日本の漫画やアイドルへの憧れから日本に興味を持ち、2022年に留学しました。聖学院大学では日本文化を学びながら、日本語教員の資格取得を目指しています。ゼミでは言語について学び、「方言と留学生の関係」について研究したいと考えています。国際交流や授業を通して日本語力も向上し、人間的にも成長を感じています。進路に悩んだ時期もありましたが、今は自分の選んだ道に自信があります。日本で学ぶ夢、ぜひ実現してください。



CASE
02

カンタン アントニー ジョセフ
CANTIN ANTHONY JOSEPHさん

日本文化学科 2年
(フランス出身)

平安文学を原文で読みたい！ 憧れが、本気の学びに変わる場所

子どもの頃から柔道や剣道を通じて日本文化に親しみ、日本の伝統や美意識に深く興味を持つようになりました。特に平安文学に魅了され、清少納言の作品を原文で読みたいという思いから、平安文学の専門家のもとで学べる聖学院大学日本文化学科を志望しました。現在は念願の古典文学ゼミに所属し、『古今和歌集』や『源氏物語』の分析に取り組んでいます。日本文化を勉強できる大学はあまりないので、専門家がたくさんいるこの学科での学びはとても魅力的です。



CASE
03

ナランバト ツェレンナドミド
NARANBAT TSERENNADMIDさん

日本文化学科 3年
(モンゴル国出身)

漢字に魅せられて、日本で学ぶ今

モンゴルで日本のアニメやコスプレ文化に触れ、漢字や日本文化に強く興味を持つようになりました。“形に意味がある”漢字の奥深さに惹かれ、中国留学を経て2022年に日本へ。日本文化学科で漢字について学びながら、日本語教員の資格取得を目指しています。現在はモンゴル語と日本語の助詞の違いをテーマに研究中です。ゼミで発表を重ねることで日本語力やプレゼン力も向上。先生方の丁寧な指導のもと、学びに集中できる環境が整っています。日本での学びには大きなチャンスがあります。ぜひ一緒に挑戦してみましょう！



CASE
04

コウ ゲンルウ
GAO YUANLUさん

日本文化学科卒業後、聖学院大学大学院・文化総合学研究科 1年
(中国出身)

日本文化への好奇心が研究の原点に 大学院で研究中！

父の影響で日本の文学やアニメに親しみ、高校生の頃から日本文化に深い興味を持つようになりました。少人数制教育に魅力を感じ、聖学院大学日本文化学科へ進学。比較文化ゼミで中国の武侠文化の過去と現在を研究し、現在は聖学院大学大学院で「日本と中国の賦の研究について——紀長谷雄『春雪賦』を中心に」というテーマで研究を進めているところです。丁寧な指導と発表の機会を通して日本語力も向上しました。好きなことを深く学べる環境がここにあります。



Love God and Serve His People

聖学院大学

一人を愛し、一人を育む。

人文学部 日本文化学科

TEL 048-780-1707

入試・広報課(月～土 9:00～17:00)

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

<https://www.seigakuin-univ.ac.jp>

聖学院 日本文化

検索

留学生入試をご検討の方向けの
情報を発信しています



JR高崎線「宮原駅」西口またはJR埼京線「西大宮駅」北口からスクールバスがあります。「宮原駅」西口、「日進駅」北口から徒歩約15分